

ピカピカ ・ カミカミ ・ チャレンジ ・ げんきっこ

茨城県鉾田市立大竹小学校

1 児童数 72名 学級数 7学級

2 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり」の合言葉

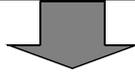
- ◇ピカピカ…歯みがき上手になって、いつもピカピカの歯でいよう。(正しい歯みがきの習得)
- ◇カミカミ…よくかんで食べよう。かむことは健康によいことがたくさんあるよ。(食生活)
- ◇チャレンジ…やってみよう。健康によいことは何でもやってみよう。(生活習慣の形成)
- ◇げんきっこ…大竹小学校児童の愛称=健康で体力のある元気な子どもたちのこと。

歯のキャラクター
「はっくん」



3 実践紹介

より健康に生きるために 自ら気づき 考え 行動できる児童の育成
～家庭や地域社会と連携した歯・口の健康づくりの実践を通して～



(1) 学級活動・保健学習

○ねらい 歯と口の健康状態に興味・関心をもち、むし歯や歯周病予防への理解を深め、歯と口の健康を自ら守る態度や習慣を身に付ける。

○「自分にあった歯みがきの仕方を考えよう」

○「かむことは体にどんな効果があるだろうか」



4年生



5年生



(2) 日常活動(保健委員会活動・集会活動・環境等)

①けんこうタイム



②歯みがきタイム



③歯・口の健康づくりコーナー



④歯っぴーげんきっこ集会



⑤歯みがきコンテスト



⑥「いい歯の日」キャンペーン



⑦生活習慣チェック週間の実施

⑧ノーメディアデーの実施

(3) 家庭・地域社会との連携

①親子歯みがき教室(1・2年生親子)
市保健センターの保健師・歯科衛生士による親子歯みがき教室の実施。



②食育教室
市内の中学校の栄養教諭による食育教室の実施。



③一家庭一実践(「元気アップチャレンジ家族」)
家庭で、健康づくりのための取組を一つ決めて、家族全員で実践。
実践例(家族全員で同じ時刻に寝る。しっかりかんで食べる。嫌いな食べ物もひと口食べる。いっしょに運動する。など)

④親子歯の染め出し(「おうちで歯みがきコンテスト」)
親子で歯の染め出しを実施。みがき残しの部分を確認し、親子で歯みがきの練習を実施。